

# 2017年度「富士山湧水探検隊」「富士山湧水地調査」参加者募集

## 富士五湖の動植物の観察/富士山の育んだ湧水を知る

NPO 法人グラウンドワーク三島では、2017年度「富士山湧水探検隊」、「富士山湧水地調査」として、山梨県富士五湖のエコツアーや、世界文化遺産に登録された富士山の湧水地調査の参加者を募集しています。



富士山が生みだした富士五湖の貴重な動植物の生態や、富士山の湧水地調査の体験など、専門家の解説を聞きながら学ぶことができます。溶岩と樹海の関係や、富士山の文化遺産としての普遍的価値など、現場でその価値を体感しながら、富士山の自然の「謎と不思議」を体験してみませんか。

◆実施日 2018年1月20日(土)、2月3日(土)、2月11日(日)  
実施詳細は裏面をご覧ください。

◆集合解散 都留文科大学駅前(※移動は貸切バスを利用)  
詳細はお申込み後にご連絡いたします。

◆募集人数 30名程度

◆参加費 500円(バス代・保険代)

◆服装 長袖・長ズボン(動きやすい服装)  
防寒具、帽子等を着用してください。

◆持ち物 飲み物、タオル、軍手、雨具、筆記用具等  
※1月20日はお弁当、レジャーシートを持参ください。

◆申込方法 裏面申込書をご記入の上、下記連絡先にお申込みください。  
随時受け付けます。



お問い合わせは・・・NPO法人グラウンドワーク三島(担当:事務局 石岡)



住所: 〒411-0857 静岡県三島市芝本町 6-2

TEL: 055-983-0136

FAX: 055-973-0022

E-mail: info@gwmishima.jp URL: http://www.gwmishima.jp/

【助成】公益財団法人 栗井英朗環境財団

■富士山湧水探検隊「みんなで探そう！富士五湖のほとりで動物観察」

日 時	2018年1月20日（土）9:00～16:00
内 容	西湖と本栖湖の湖畔を散策し、双眼鏡による冬鳥の観察や冬季ならではのフィールドサイン探しを行うことで、鳥の観察方法のポイントや冬季の動植物の生態、富士山麓の原生林の豊かさを学ぶ。
講 師	菅原 久夫（常葉大学非常勤講師） 滝 道雄（日本野鳥の会東富士副支部長）
対 象	小学校4年生以上（3年生以下は保護者同伴） 高校生、大学生、一般

■第1回 富士山湧水地調査「忍野村周辺の湧水地調査・フィールドワーク」

日 時	2018年2月3日（土）12:45～15:00
内 容	世界遺産・富士山の構成資産でもある忍野八海と、その周辺に点在する隠れた湧水地（忍野フィッシングセンター周辺等）の湧水調査・フィールドワークを実施する。また、絶滅危惧種ホトケドジョウの生息地を見学し、その生態や保護活動を学ぶ。
講 師	熊井 陞（環境計量士） 渡辺 豊博（都留文科大学特任教授・グラウンドワーク三島専務理事）
対 象	高校生、大学生、一般

■第2回 富士山湧水地調査「都留市周辺の湧水地調査・フィールドワーク」

日 時	2018年2月11日（日）13:00～15:00
内 容	都留市内の湧水地（上夏狩、下夏狩、溪山荘等）や、西桂町の湧水地（浅間神社）等の湧水調査・フィールドワークを実施する。
講 師	熊井 陞（環境計量士） 渡辺 豊博（都留文科大学特任教授・グラウンドワーク三島専務理事）
対 象	高校生、大学生、一般

※実施内容は変更する可能性がありますのでご了承ください。

参加申込書

開催日	参加希望	ふりがな	
		氏 名	
1/20(土)		住所 〒	
2/3(土)		TEL(当日連絡先)	FAX
2/11(日)		E-mail	

※いただいた個人情報はこの事業にのみ使用します。